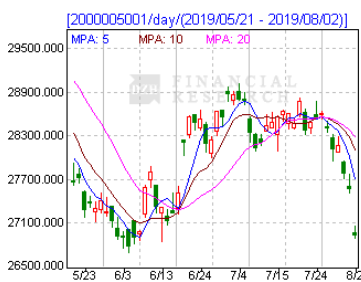


中国株ウィークリーレポート

2019/8/5

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,485.01	-98.41	-0.37	-2.60	13.54	23,327.46
NASDAQ	8,004.07	-107.05	-1.32	-3.92	20.63	6,635.28
日経225	21,087.16	-453.83	-2.11	-2.64	5.36	20,014.77
上海総合	2,867.84	-40.93	-1.41	-2.60	14.99	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,747.44	-56.03	-1.47	-2.88	24.47	3,010.65
ハンセン	26,918.58	-647.12	-2.35	-5.21	4.15	25,845.70
中国企業	10,348.63	-272.94	-2.57	-4.65	2.21	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 5.2%安と大幅に続落、上海総合指数は 2.6%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 5.2%安と大幅に続落。米国の追加利下げに対する期待が後退したことに加え、トランプ大統領が対中制裁関税の第 4 弾を 9 月に発動すると発表したことでリスク回避の売りが膨らんだ。週末 2 日にはハンセン指数が約 2 カ月ぶりに終値で節目の 27000 ポイントを割り込んだ。本土市場で上海総合指数は週間で 2.6%安と反落。弱い製造業 PMI の発表や対中制裁関税第 4 弾の発表を嫌気した売りが広がり、上海総合指数は 2 日に再び 2900 ポイント割れとなった。

今週の展望: 香港市場は神経質な展開か、米中貿易問題を巡る両国の動向が焦点

香港市場は神経質な展開が見込まれる。米中貿易戦争を巡りトランプ米大統領が 9 月に追加制裁を発動すると発表したことで対立が激化しており、今週は両国の動向が焦点となる。休戦合意の破棄でメンツを潰された中国側は対抗措置を検討しており、中国側の出方によってはリスク回避の売りが広がる可能性がある。香港で抗議デモが続いていることも懸念材料。本土市場も今週は米中对立の激化で神経質な展開が予想される。今週中にも米国への対抗措置を打ち出す可能性があり、先行き不透明感が高まりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 恒隆地産(00101)	19.04	0.42
2 ホンコン・ファイナガス(00003)	17.32	-1.03
3 中電控股(00002)	84.45	-1.57
4 中国旺旺(00151)	6.05	-3.04
5 Link REIT(00823)	92.10	-3.05
6 HSBC(00005)	62.15	-3.27
7 中国生物製薬(01177)	9.13	-3.39
8 ファイナ・モバイル(00941)	65.05	-3.49
9 中国蒙牛乳業(02319)	31.00	-3.73
10 交通銀行(03328)	5.56	-3.81

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万洲国際(00288)	7.12	-13.06
2 長江実業地産(01113)	56.15	-10.45
3 舜宇光学科技(02382)	84.30	-10.18
4 瑞声科技(02018)	39.90	-9.93
5 創科実業(00669)	54.95	-9.92
6 太古A(00019)	86.10	-9.42
7 銀河娛樂(00027)	50.10	-9.32
8 吉利汽車(00175)	11.40	-8.51
9 碧桂园(02007)	10.14	-8.48
10 華潤置地(01109)	31.75	-7.84

▼今週の主なイベント

- 8月8日(木)
- 【中国】貿易統計(7月)
- 8月9日(金)
- 【中国】CPI, PPI(7月)

▼今週の期待材料

- ◆MSCI が 8 日に銘柄入れ替えを発表、新興国株指数の A 株組み入れ比率を 10%から 15%に引き上げへ
- ◆ハンセン指数急落で短期的なリバウンドの可能性も、米追加利下げ観測が再燃すれば相場の支援材料に
- ◆米中对立激化で先行き不透明感が高まれば、中国政府による景気対策への期待が高まる公算

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が 9 月に対中制裁関税第 4 弾発動へ、中国側も対抗措置準備で対立激化の公算
- ◆香港で「逃亡犯条例」改正案に端を発した抗議デモが続く、5 日には大規模なゼネストを実施
- ◆パウエル FRB 議長が追加利下げに慎重な発言、9 月の追加利下げに対する期待が後退

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : 19 年 6 月中間決算は 18%増益、自社株買いの実施も発表
- ☆ 中国鉄塔 (00788) : 7 日に 19 年 6 月中間決算を発表、市場予想は純利益 2.2 倍
- ☆ 中国再保険 (01508) : 19 年 6 月中間決算は買収などで 35-45%増益の見通し
- ☆ 碧桂园 (02007) : 7 月の不動産販売額が 16%増加、販売面積は 68%増
- ☆ 中国国際コンテナ (02039) : 碧桂园と深センの自由貿易試験区で不動産を共同開発
- ☆ 万科企業 (02202) : 7 月の不動産販売額が 7%増加、販売面積は 2%増
- ☆ 中銀航空租賃 (02588) : カタール航空と航空機 3 機のリースバック契約で合意
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 5 日に香港で大規模スト、欠航で業績に影響も
- ★ 味千中国 (00538) : 19 年 6 月中間決算は大幅減益の見通し、会計基準変更が影響
- ★ 慧聰集団 (02280) : 19 年 6 月中間決算はコスト増などで赤字転落の見通し

本資料は、当社が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示したすべての内容は、当社で入手した資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。本資料の利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。本資料で記載・掲載している数値および材料などは、会社発表資料のほか各証券取引所、弊社提携先などのデータに基づき作成したものです。

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。